

名古屋第二赤十字病院で診療を受けられる患者さんへ

～臨床研究に関する情報公開について～

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等の診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合、または研究の詳細についてお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名	成人急性リンパ芽球性白血病におけるトランスクリプトーム解析 (JALSG ALL2020-EWS)		
研究実施予定期間	院長許可日 ～ (西暦) 2025年7月15日		
研究実施診療科	血液・腫瘍内科		
研究の倫理審査等	治験・臨床研究審査委員会審査日	2015年1月25日	
	院長が研究実施を許可した日	2015年1月26日	
対象となる方	対象期間内に名古屋第二赤十字病院血液・腫瘍内科において、成人急性リンパ芽球性白血病のために化学療法(JALSG ALL202)を受けた方。		
対象期間	(西暦) 2002年 8月 ～ (西暦) 2007年 3月		
当院の研究責任者	所属	血液・腫瘍内科	氏名 内田俊樹
主たる研究実施機関 (多施設共同研究の場合)	日本成人白血病治療共同研究グループ		
研究の意義	成人急性リンパ芽球性白血病(ALL)の発症に関する新たな遺伝子変異の同定だけでなく、重篤な有害事象の発症を予測することが可能となります。		
研究の目的	成人 ALL の発症の原因となる遺伝子異常、及び重篤な有害事象の発症につながる遺伝子多型性を調べます。		
研究の方法	成人 ALL 患者さんの検体より抽出された RNA を用いて遺伝子異常を確認し、検体に付随する臨床情報と統合・解析します。		
研究に使用するもの	JALSG ALL2020 試験において登録症例において実施された遺伝子スクリーニング検査の残余検体、および骨髄病理検査の残余検体		
結果の公表	関連学会および論文等で発表予定です。		
個人情報の保護	個人情報是对象者が特定できない形で取り扱い、本研究以外の目的では使用しません。		
研究の資金源	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 革新的がん医療実用化研究事業		
利益相反	本研究に関する利益相反はありません。		
知的財産権	本研究で得られた知的財産権は日本成人白血病治療共同研究グループに帰属します。		
問い合わせ先	名古屋第二赤十字病院 血液・腫瘍内科 内田 俊樹 電話 052-832-1121 (代表)		